



SALESFORCE CERTIFIED TECHNICAL ARCHITECT (CTA) PROGRAM

CTA ワークショップ・スコアカード

候補者: _____

このスコアカードは、技術とプレゼンテーションの評価を候補者にフィードバックするために使用します。

このスコアカードは複数のセクションに分かれています。各セクションは CTA レビューボードの各採点項目 (Objective) に準拠しています。与えられた特定のシナリオ・ビジネスシナリオ・顧客のプロジェクト環境・開発メソドロジーに対して、候補者はどれだけ各評価項目内のトピックを示せたかを評価し、以下を入力してください：

- **Yes** : 候補者はそのトピックを適切に示している
- **No** : 候補者はそのトピックを適切に示していない
- **NA** : 今回のプレゼンに該当するトピックがない

注：このトピックの記述は受験ガイドの意訳です。正確な用語と最新の情報を確認するため、受験ガイド（http://tandc.salesforce.com/examguide_cert_technical_architect.pdf）をご確認ください。

候補者のスキル向上のため、建設的なコメントを記入してください。これは自身の話し方のスキルとプレゼンスキルの向上に役立ちます。候補者名を本ページに記入してください。

候補者名: _____

採点項目 – システムアーキテクチャ

トピック	評価	コメント
適切なシステムの組み合わせを提案しているか。		
レポートと分析に関する考慮事項、トレードオフ、リスクに言及しているか。		
単一組織 / 複数組織の決定と計画、実装、運用上のアーキテクチャ上の考慮事項に言及しているか。		
モバイルソリューションに対する考慮事項、トレードオフ、リスクに言及しているか。		
必要とされるライセンス種別を適切に提案できているか。		
適切なドキュメント管理ソリューションに言及しているか。		

採点項目 – セキュリティ

トピック	評価	コメント
適切なプラットフォームセキュリティ機能を利用したソリューションを提案しているか。		
社内ユーザ、社外ユーザアクセスを含めた、セキュアなポータルアーキテクチャが設計できているか。		
レコードレベルのセキュリティ要件を満たすために、宣言的なプラットフォームセキュリティ機能を識別できているか。		

候補者名: _____

セキュリティ要件を満たすために、 宣言的なプラットフォームセキュリティ機能を識別できているか。		
ソリューションへプラットフォーム セキュリティ機能を組み込む方法に ついて述べられているか。		
ID 管理ソリューションのエンドツ エンドの設計ができ、正当性が述べ られているか。		

採点項目 – データ

トピック	評価	コメント
LDV を操作するときの、プラットフ ォームアーキテクチャの考慮事項が 述べられているか。		
データモデリングの概念とデータベ ース設計及びモデリングの影響が述 べられているか。		
データ移行の戦略、考慮事項、使用 すべき適切なツールを決定している か。		

採点項目 – ソリューションアーキテクチャ

トピック	評価	コメント
ソリューション内での宣言的開発お よびプログラミング的開発の適切な 組み合わせについて述べられている か。		
外部アプリケーションを組み込む利 点、考慮事項、トレードオフについ て述べられているか。		

採点項目 – インテグレーション

トピック	評価	コメント
インテグレーション概観を推奨し、関連リスク、トレードオフ、その他考慮事項が述べられているか		
適切な技術の機能を説明し、全体的なインテグレーションアーキテクチャの一部として使用することの妥当性の根拠が示されているか。		
適切なインテグレーション戦略とインテグレーションパターンを推奨し、妥当性の根拠を示しているか。		
プラットフォーム固有のインテグレーション技術を推奨しているか。		

採点項目 – 開発ライフサイクルとリリース計画

トピック	評価	コメント
プロジェクトに関するリスクと軽減戦略を特定する。		
技術的な考慮事項、リスク、技術的なワークストリームへの影響を特定する。		
適切な包括的テスト戦略を推奨し、テストによってプロジェクトのリスクを軽減する方法について述べられている。		
技術的なソリューションに関する考慮事項、ステークホルダ、意思決定の影響を顧客のプロジェクトガバナンスに照らして説明している。		

候補者名: _____

環境管理のためのプラットフォームのツール、ユースケース、制限、制限、ベストプラクティスについて述べられている。		
ソース管理とリリース管理における継続的インテグレーションの使用についての利点と根拠について述べられている。		

採点項目 - コミュニケーション

トピック	評価	コメント
ソリューションの仮定、制限、設計の選択肢を説明している。		
ソリューションを明確にするために、適切な視覚化やドキュメント化を行なっている。		
予想しない障壁に対処し、適切な次のステップを決定している		

一般的なプレゼン・進め方のスキル

トピック	コメント
言葉遣い、明確な声、ボリューム	
ボディランゲージ	
その他フィードバック	